

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 4-3-1	事務事業名 5歳児歯科健康診査事業	所管部課 市民部 健康課
----------------	----------------------	--------------------

施策コード 笑2-1	施策名 健康づくりの推進	施策目標 乳幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた、からだところの健康づくりを支援します。
---------------	-----------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	事業内容・実施方法等／補助の概要：補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	実施方法…実施年度内5歳になる幼児に対して年1回、市から郵送された受診票を持って指定医療機関(西東京市歯科医師会に委託)に受診する。 実施内容…問診、口腔内診査、歯科相談、歯科保健指導、保護者が希望の場合は歯科医師の指示に基づきフッ化物塗布する。 補助金…医療保健政策区市町村包括補助事業補助金 (予算事業名：5歳児歯科健康診査事業費)	
事業開始時期	合併前 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()	

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
事業費(A)		6,714	6,795	7,260	7,798
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	3,483
地方債	千円	0	0	0	0
その他()		0	0	0	0
一般財源		6,714	6,795	7,260	4,315
所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	808	817	770	823
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	7,522	7,612	8,030	8,621
単位当たりコスト(E)=(D)/(対象者数)	千円	5	5	5	0

活動等指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
①対象者数	実績値 人	1,547	1,619	1,642	
②フッ化物塗布者数	実績値 人	738	750	903	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
対象者に対する個別通知、広報や歯科医師会を通じた幼稚園・保育園歯科医からの受診勧奨を実施しているが、受診率はほぼ横ばいで推移している。					
成果指標	単位	22年度	23年度	24年度	25年度
一 受診率	目標値 %			57.5	57.5
	実績値 %	59	57.5	60.4	
二 むし歯被患率(小学1年生)	目標値 %				
	実績値 %	43.44	45.25	36.32	
《指標の説明・数値変化の理由 など》					
むし歯被患率とは、むし歯がある者(治療済も含む)の割合である。平成19年度53.23%(都51.06%)、20年度52.83%(都48.75%)、21年度45.20(都46.88%)むし歯がある小学1年生が、徐々に減少してきている。出典：東京都の学校保健統計書					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	本事業は、開始当初、東京都事業として4歳まで行っていた歯科健診事業と就学時健診の間を継続的に健康管理していく必要があることより開始している。3歳児歯科健診終了後2年間で18%以上のむし歯の罹患率が増えることから(23年度受診者データ)、保護者への指導が重要な時期に実施する事業となっている。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 26市では、集団健診方式で実施している市はあるが個別方式での実施市はない。23区では4区で同様な事業が行われている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 保育園、幼稚園で通園している園児は、園の歯科健診として実施しているが、保護者への指導までは実施していない。

事業コード 4-3-1	事務事業名 5歳児歯科健康診査事業	所管部課 市民部 健康課
----------------	-------------------	--------------------

施策コード 笑2-1	施策名 健康づくりの推進	施策目標 乳幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた、からだところの健康づくりを支援します。
---------------	-----------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>5歳児歯科健診は、3歳児歯科健診から就学時健診までをつなぐ重要な健診時期であり、生活習慣を見直す保護者への指導も兼ねて実施し、また、地域のかかりつけ歯科医を早期より持つきっかけづくりとなっている。さらに、本事業にフッ化物塗布を入れたことで、フッ化物を用いたむし歯予防を地域に定着させる機会にもなっている。</p> <p>当市は、20年度までむし歯がある（治療済を含む）小学1年生が東京都平均より多かったが、21年度よりわずかながら逆転し減少する傾向にある。</p> <p>今後の課題としては、幼稚園児と比べ保育園児の受診率が低いことである（平成23年度保育園児47.5%、幼稚園児62.0%）。保育園では、歯科健診を年2回実施していることから、事業の必要性を希薄に感じている保護者の認識が予測されるが生活習慣の改善に向けての個別保健指導までは実施していない。これより、今後は保育園児の保護者に向けて受診の必要性を含めた普及啓発に力を入れていきたい。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	3		
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	事業内容等の適切さ	3		
	受益者負担の適切さ	2		
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等	
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>個別方式による本事業の実施は他市に事例のない、高水準のサービスであり、むし歯被患率の減少に一定の成果は認められる一方で、本事業の目的であるかかりつけ医の定着については、成果が明確でなく、分析についても継続的には行われていない。</p> <p>今後、歯科医の協力も得て、かかりつけ医の定着の状況や、口腔の健康状態の傾向等、さらに詳しい成果の検証が必要である。</p>
	事業の必要性	2		
	事業主体の妥当性	1		
B	直接のサービスの相手方	2	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	事業内容等の適切さ	1		
	受益者負担の適切さ	1		
C	市民ニーズの把握	1	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>5歳児歯科検診事業については、かかりつけ医の定着促進を図るため、26市で本市のみが個別方式で実施しており、幼少期からの保護者を含めた歯科の保健指導によりむし歯被患率の減少への要因となっていることは認識するが、東京都全体としても減少していることから、個別方式での検診事業の実施による直接的な成果とまでは判断できない。</p> <p>また、個別方式の目的であるかかりつけ医の定着については、その成果の把握が行われておらず、個別方式による検診の手法の有効性について、検証する必要がある。</p>